



松前城

陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島
陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島

陽渡島

陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島夕陽渡島

鹿部町・鹿部中学校



臍脂色と白色

夕陽会渡島支部

副支部長 福井伸一

會員名簿を書棚から引つ張り出し、表紙をめくると、先ずは「開学精神」が書かれてあるページ、そして次のページに、「会旗」がカラーで載っています。今回、会旗が表現していることを今一度、確認してみました。「同窓会のシンボルとして作成されたものです。夕陽魂が満ち溢れる様にとの願いを込めて、夕陽（ゆうひ）が変化していく様にみられる色、臙脂色の地に北海道教育大学と夕陽會の文字、校章と白一線を白抜きにしました。（後略）」と説明されています。これを読んだ後、会旗をじつと見ると、白色の力強い一直線に目が奪われます。♪白一線の気は高く♪の寮歌の一節も頭に浮かんできました。臙脂色と白色の二色をこれからはもつと意識し、生活の中にも取り入れ、夕陽魂を誇りに、開学の精神を心にさらに焼き付けていきたいと決心した次第です。

さて、私の教員生活は胆振管内穂別町（現むかわ町）から始まりました。穂別支会の数名の夕陽会員が集まり、小さな焼肉屋でホルモンをつつきながら旧交を温めたことを思い出します。渡島を離れてみて、同窓の絆のありがたみが身にしました。

今は、ありがたいことに、ここ渡島にお世話になっております。夕陽会員もたくさんいらつしやつて、なつかしい学食のメニューの話で盛り上がることもしばしば。臙脂と白の旗のもと、私たち渡島支部会員の絆をさらに強め、「渡島支部ここにあり」といきたいと思います。

ご勇退される 方々より



お世話になりました



知内町立知内小学校
大徳 尚人

新卒の時、釧路市の夕陽会総会に参加し、函館から遠く離れた釧路の地で多くの先輩が頑張っていることに少し驚きました。その先輩方から励まされたことが昨日のように思い出されます。

八雲町の複式校に勤めていた時は、町内の幹事校として、同窓の仲間と協力しながら、管内で一番早い新会員歓迎会などを推進したこともなつかしい思い出です。

知内に赴任してからは、母校や附属校との連携の機会が多くあり、改めて母校の役割の大きさを実感しました。

夕陽の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



ありがとうございました



北斗市立久根別小学校
清野 正子

昭和五十五年四月、江差町立日明小中学校が初任校でした。

自然も豊かで温かな保護者の方々にも助けられました。本分に教師として知らないこと・分からないことばかりで悩むことも多い日々でした。でも、いつも諸先輩に優しく教えられ励まされ何とか乗り切れたのだと思います。

その後、厚沢部・長万部・大野そして北斗と七校に勤務し、三十余年も教員生活が続けたことができました。が、転勤先で夕陽の先輩がいるというだけで心強かった気がします。気がつけばいつも身近に夕陽の先輩や同期の仲間がいて、様々な経験談を話してくださり、一緒に考えてくださり、支えくださったお陰と改めて感謝しております。夕陽の皆様には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

感謝



北斗市立久根別小学校
三上 裕子

教育大学の三年時に教育実習を経験しただけで、一端の教員として赴任し、ベテラン教員の方々と同等に仕事をこなさなければならない職業は、そう多くはないと思います。子ども達に「先生、先生」と呼ばれながらも、未熟さは保護者や地域の方々との対応に表れるものです。そのようなとき、諸先輩や管理職の方々からご助言をいただいたり、直接対応していただいたことが、思い出されます。

そう考えると、何も分からずに一步を踏み出した昭和五十四年から三十八年間で、大過なく定年まで勤めることができたのは、出会った方々がいたからこそであり、感謝の念で一杯です。特に、社会教育行政への道に入り、札幌市での勤務時は「夕陽指導主事等会」という同窓に支えられました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

報恩謝徳



北斗市立浜分小学校
坂 木 智 士

一校目、一千三百人を超えるマンモス校・八雲小に赴任。当時、様々な場面で右往左往する自分がいた。そんな折、夕陽会の歓迎会で、豪放磊落な高杉留七十六代目会長にお目にかかった。新卒の私にまで檄を飛ばしていたのだ。お話を聞いて、切磋琢磨すること子どもたちに対して誠実に生きることの肝要さを胸に刻むことができた。

二校目、啄木が教鞭を執った弥生小に赴任。瀬川直光七代目会長がいらした。向上心を持ち、常に精進をと叱咤激励してくださり、他人に優しく、自分には厳しくを教えていただいた。実習生が授業後、失敗の理由に児童のことを挙げた時、すかさず氏が「敗軍の将は兵を語らず」と一喝されたことを忘れない。

改めて、ご指導していただいた同窓の方々と教職員の皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。

夕陽の絆に感謝



北斗市立沖川小学校
長 内 克 磨

昭和五十六年、日高管内三石町(旧)に新米教師として採用されて以来、三十六年間の教職生活にまもなく幕が下りようとしています。新卒当時の日高管内は「室蘭教員養成所」出身の先輩先生方がたくさんいらつしやいました。それは、それでとても楽しく、親しくおつきあいをいただいたのですが…。

渡島にいますと、夕陽の絆はあたりまえすぎて、あまり感じることはないでしょうが、他管内に行くと、同窓の絆はとてもありがたいものです。

今まで仕事をさせていただいた小学校九校の内、六校が今は閉校になっていくという寂しさはありますが、そのうちの三校には何らかの形で閉校業務に携わったというの何かの縁があったのでしょうか。

同窓の仲間と、その支えに心より感謝申し上げます。

ありがとうございました



北斗市立大野小学校
関 原 英 彦

昭和五十四年四月、榎法華村立榎法華小学校に赴任し、以後三十八年の教職生活が始まりました。当時の榎法華小学校は児童数が三百名ほどの規模校でしたが、今では三十数名のごく小規模校となりました。少子化とはいえ、隔世の感があります。

当然ながら当時は職員の数も多く、校長先生、教頭先生を始め、ほとんどが夕陽の諸先輩でした。職員室そのものが温かく、まさにファミリーともいえるべき雰囲気だったのを今でも忘れることはできません。

その後、一市三町五校で勤務いたしました。どの学校でも多くの夕陽会の方々に支えられ、それぞれに楽しく過ごすことができました。

お世話になった方々に紙面を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

夕陽会のご発展を



北斗市立上磯中学校
水 島 哲 夫

初任は函館市立港中学校でした。函館市は教員数が多くて、会員もたくさんいたので、正直会員であることがどういふことか深く考えたことはありませんでした。初めての異動で戸井支会に入りました。五月頃に歓迎会のようなものがあって、昼食にラーメンを食し談笑しました。このときに初めて「夕陽会って、こんなことやってるんだあ」と思いました。その後は、夕陽会で集まって特に何かを行ったことはありませんでした。自分にとっての夕陽会とは、空気がいいもので、普段は何も感じませんが、なければ困るというものでした。長い間の勤務で、職場での会員数が減少していききました。きつと母校のゼロ免課程に関係があると思います。寂しい限りです。退職しますが道教大函館分校の卒業生です。これからも宜しくお願ひします。

お世話になりました



七飯町立大沼小学校
岩崎 透

昭和五十五年四月、日高管内えりも町立庶野小中学校に赴任しました。小中併置校なので教職員数が多く、五分校全ての卒業生で構成されており、あまり夕陽を意識することはありませんでした。

その後、渡島管内五市町七校に勤務しました。全ての市町で新会員歓迎会で迎えられ、夕陽の皆様は温かくご指導いただきました。

最近、函館校の制度改革のため、若手の同窓が少なくなってきました。反面、同窓としての繋がりを一層深めてきました。これからも、引き続き、世代を超えた同窓の絆を大切にしたいと思っています。

三月で、三十七年間の教師人生を卒業します。これまで出会った多くの同窓の皆様に支えられたことに、お世話になったことに、心から感謝申し上げます。

夕陽への感謝と期待



七飯町立軍川小学校
木村 孝

昭和五十四年四月、長万部町立長万部小学校に赴任して以来、渡島管内で六市町九校にお世話になりました。どの学校にもたくさんの夕陽の先輩や同僚がいてそれが当たり前のように感じていました。先輩の方々はたくさんの方々に教えていただきました。仕事以外でも家に呼んでいただきご馳走してもらいなど公私ともに大変お世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

ここ数年、各市町の支会総会・懇親会に出席させていただく機会が何度ありました。その時にお会いした若手会員たちからは教育への熱意のようなものが感じられました。私が先輩から教えていただいたことをどれだけ後輩たちに伝えられたかなと考えると心苦しくもありますが、これからも元気で活気のある後輩たちを応援していきます。

出合いに感謝して



七飯町立藤城小学校
村山 裕

昭和五十五年四月一日、松前町立白神小学校へ着任しました。当時は六学級の単式の学校で、ほとんどが夕陽会員でした。松前支会の会員数も多く、支会の総会や懇親会にも多数の会員が集まり、諸先輩から多くのことを学ばせていただきました。

その後も函館市で五校、檜山で二校、また渡島で二校と勤務しましたが、どの市町でも母校の教育理念である『土地墾闢・人民蕃殖』の精神で同窓と力を合わせて、子どもたちの教育活動を推進してまいりました。

最近、子どもの減少により確実に学校数は減ってきています。私たちの同窓も減少していきます。しかし、そんな時代だからこそ、後輩の方々には夕陽の深い絆の下、それぞれの地域の教育の充実に寄与していただきたいと切に願っております。三十七年間本当にお世話になりました。

お世話になりました



七飯町立大中山中学校
川野 真一

昭和五十四年、砂原町立砂原中学校を振り出しに、中学校ばかり十校で勤務させていただきました。荒れに荒れた学校現場、学校教育の理想と現実の中で「辞めよう」と何度思ったことでしょう。先輩諸氏に支えられながらの教職生活でしたが、「夕陽」を意識するのは、支会や支部の催しの時だけという意識の低い会員でした。

平成十二年、教頭として平取町へ赴任しました。親戚や知人が誰一人いない、寂しく不安だらけの異動でした。そんななか、五月初旬に日高教育局に事務局をおく夕陽会日高支部が歓迎会を開いてくださいました。その他、研修会や悩み相談等でもお世話になり、初めて同窓の仲間を支えられていたことを実感したものです。これまでお世話になった同窓の皆様に、心より感謝申し上げます。

絆に感謝



八雲町立落部小学校

山崎

晃

昭和五十四年春、自分の身は根室の地にありました。標津町立北標津小中学校。学校には、夕陽会員はいませんでした。同じ町の隣の学校には、夕陽会の英語科の岩崎先輩がいて、休みに入ると時々激励と口説き話をしに訪ねてくれました。それが、頼もしく翌日からの励みになったことをよく覚えています。函館から遠く離れると懐かしさが倍増したものです。その次の年に英語科の後輩、太田君が同じ町に赴任してきました。何故、遠く離れたこの町に同じ英語科がと不思議に思い、岩崎先輩に尋ねると「教育委員会に君の名前を出した。」とのこと。私もふと、太田君の名前を出したことを思い出しました。これが絆なのでしょうか。お二人に感謝です。

勇退者激励感謝の会



夕陽渡島 勇退者激励感謝の会



会務中間報告

終身会員の皆様へ

「平成二十九年 渡島支部
総会・大懇親会」のお知らせ
(新会員歓迎会を兼ねる)

◎五月十三日(土)

総 会：午後三時三十分から
大懇親会：午後五時から

◎会場 ホテル法華クラブ函館

◎会費 (終身会員) 六千円

◎申し込み締め切り

三月二十四日(金)

◎申し込み方法

同封の葉書にて

あ と が き

「ご勇退される皆様の特集号、
『夕陽渡島』第百三十一号をお届け
いたします。お忙しい中にもか
かわらずご寄稿いただいた皆様
に、心より感謝申し上げます。

また、会員の皆様のご協力に
より、本年度の『夕陽渡島』を予
定通り発行することができまし
た。ありがとうございます。
次年度も夕陽会渡島支部の
活動にご理解とご支援を賜りま
すようお願い申し上げます。

本部総会・懇親会に出席する
(函館国際ホテル)

懇親会支部参加者36名

平成28年度会費納入依頼文書・
第1回支会長幹事長会議案内を
各支会に発送する

福島支会総会・懇親会に出席する

(本部：天野副会長
支部：木村支部長)

七飯支会総会・懇親会に出席する

(本部：藤川会長
支部：土橋幹事長)

第1回支部役員会議を開催する

(大中山中学校)

長万部支会総会・懇親会に出席
する

(本部：島津副会長
支部：長崎副支部長)

第1回支会長幹事長会議を開催
する

(大中山コモン
本部より藤川会長ご臨席)

「会員名簿」管理職・行政職
等」を配布する

夕陽渡島NO.129号を発行する

森支会総会・懇親会に出席する

(本部：永井幹事長
支部：福井副支部長)

「勇退予定者」の調査・「勇退者
の横顔と足跡」の原稿依頼を發
送する

見上忠男・小松義忠様(終身会
員)のご逝去に香典を送付する

鶴陵会渡島支部懇親会に出席する

(ホテルテトラ 木村支部長
第1回本部役員に出席する

(附属函館小学校
木村支部長・土橋幹事長)

【平成28年度】
5月14日(土)

平成28年度「支部総会・大懇親会
(新会員歓迎会)」を開催する

(ホテル法華クラブ函館
参加者100名)

20日(金)

「支部大懇親会(新会員歓迎会)」
の礼状を発送する

知内支会総会・懇親会に出席する

(本部：伊藤副会長
支部：幕田監査)

成田満也様(終身会員)のご逝去
に弔電と香典を送付する

第2回本部役員会に出席する

(附属函館小学校
木村支部長・土橋幹事長)

6月8日(水)

北斗支会総会・懇親会に出席する

10日(金)

第3回本部役員会に出席する

(函館国際ホテル
木村支部長・土橋幹事長)

15日(水)

木古内支会総会・懇親会に出席
する

(本部：白川副幹事長
支部：西村副幹事長)

大井川健様(現職会員)のご逝去
の通夜に出席し生花と香典を届
ける

(木村支部長
鹿部支会総会・懇親会に出席する

17日(金)

(本部：天野副会長
支部：木村支部長)

24日(金)

松前支会総会・懇親会に出席する

(本部：永井幹事長
支部：福井副支部長)

全国支部長会議に出席する

(函館国際ホテル
木村支部長・土橋幹事長)

25日(土)

9月20日(火)

第1回本部役員に出席する

(附属函館小学校
木村支部長・土橋幹事長)

3月1日(水)

夕陽渡島NO.131号を発行する

木村支部長

(フーポイントバイシエラトン
夕陽会函館支部受賞祝賀会・会
員懇親会に参加する

木村支部長

夕陽渡島NO.131号を発行する

木村支部長

夕陽渡島NO.131号を発行する

木村支部長

夕陽渡島NO.131号を発行する

木村支部長

夕陽渡島NO.131号を発行する

木村支部長